

## 目標達成計画

事業所名：グループホーム和2号棟

作成日：令和元年11月28日

市町村受理日：令和元年11月29日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	6	各種勉強会の継続	身体拘束防止、虐待防止、ターミナルケア、接遇等、今まで行ってきた勉強会を継続し、スタッフのスキルを高めていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2～3カ月に1度に勉強会を開催する。</li> <li>・インターネット動画等のメディアを使った勉強会を行う。</li> <li>・外部研修への積極的な参加をする。</li> </ul>	12か月
2	49	外出支援の継続	外出支援を行い、入居者様の気分転換を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者様の希望を反映させ、5月から10月までの期間、外出計画を立て、支援する。</li> <li>・市の各種イベント、自治会のイベントへの参加をする。</li> <li>・お金の所持をして頂き、外出先で使える支援をする。</li> </ul>	12か月
3	35	防火訓練に、近隣協力者の参加が少ない	年3回の内1回は、近隣住民や近隣の施設に防火訓練の案内を出しているが、参加者が少ないので、周知を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会の回覧に防火訓練のお知らせを入れ、多くの人に知って頂く。</li> </ul>	12か月
4	35	自然災害や、ケア場面を想定した避難訓練が少ない	色々な想定を立て、訓練を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害時の避難訓練を、年に1回行う。</li> <li>・実際の業務中を想定した防火訓練を、年に1回行う。</li> </ul>	12か月
5	35	災害時備蓄品の強化	入居者様が安心できる備蓄品を揃える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の災害時備蓄品を確認し、他にも適した備蓄品の確保を行う。</li> <li>・自然災害や火災時に速やかに備蓄品の持ち出しが出来るよう、全スタッフが保管場所の把握を行う。</li> </ul>	12か月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。